

上野商工会議所 ニュース

UENO CHAMBER OF
COMMERCE AND INDUSTRY NEWS



2023
健康経営優良法人
Health and productivity

料金後納

ゆうメール



今月の表紙



株式会社 安永

〒518-0834 伊賀市緑ヶ丘中町3860番地
TEL 0595-24-2111
<https://www.fine-yasunaga.co.jp>

当社は、技術で世の中を驚かせようと、既存技術の進化と新技術の探索に絶えず取り組んでいます。「安永にしかできないこと」にこだわり、自動車・産業機械向けエンジン部品の鍛造～精密加工と自動車・半導体・電子部品分野など多岐にわたる装置開発の両面からモノづくりを支える企業として、日本・アジア・北米で事業を展開しています。

当社は今年、おかげさまで創業100年を迎えることができました。また、2024年には会社設立75周年を迎えます。これからもグローバルニッチNo.1の企業として、新しいことにチャレンジするDNA（文化・風土）を大切に育みながら、更なる活躍の場を広げ、地域社会の発展と成長に貢献してまいります。



設立70周年記念
安永ファミリーイベント2019
2019年11月17日



2020年4月号から役員・議員様の事業所を紹介させていただきます。



今月のTopics

会員ひろば掲載事業所募集中!!

令和5年度通常議員総会開催	2
令和4年度上野商工会議所事業報告・収支決算報告	3-5
令和5年度の各部長等の抱負	8,9
会員企業の「賃上げ状況」アンケート調査結果報告	10,11
会員ひろば (WDOG ENTERTAINMENT)	14

2023. 7

令和5年7月5日発行 第544号

発行所 上野商工会議所 〒518-0873 伊賀市上野丸之内500番地
TEL 0595-21-0527 FAX 0595-24-3857
発行人 専務理事 尾登 誠 URL <http://www.iga-ueno.or.jp/>
E-mail: info@iga-ueno.or.jp

令和5年度通常議員総会開催

令和5年6月22日(木) ヒルホテルサンピア伊賀に於いて、通常議員総会を開催しました。田山会頭の挨拶ではじまり、諸報告の後議事に入りました。

諸報告 (1)監事職務執行者変更について

議案第1号=令和4年度事業概要報告について

議案第2号=令和4年度一般会計並びに特別会計の収支決算報告について

すべての議案について、原案通り可決承認されました。

また総括概要報告後には、各部会の代表者より部会事業についてもご報告をいただきました。(本誌P8~9にて、各部会長より今年度の抱負についてコメントを掲載しておりますので、是非ご覧ください。)

引き続き、令和3年以降に加入いただいた事業所を対象に、新入会員との交流会を開催し、5名(5事業所)の方にご出席いただきました。議員総会後の開催で、会頭をはじめ役員議員が出席の中、新入会員事業所に事業内容や取扱商品等の説明をしていただきました。

PRタイム終了後の懇親会では、役員議員と新入会員の皆さんと名刺交換をはじめ活発に交流していただきました。

今回も、新入会員の皆様と交流懇談会の場をもちましたが、会員事業所の皆様も会議所活動に対してご要望、ご質問がありましたら何時でも受け付けておりますので事務局へお申し付け下さい。



挨拶する田山会頭



新入会員によるPRタイムの様子



懇親会の様子



【主たる事業の取り組み】

1. 新型コロナウイルス感染症の影響を克服するための積極的な支援強化

(1)市や商工会と連携し、消費喚起を図るため、市内店舗（531件）で利用できる伊賀流プレミアム付お買いもの券事業（利用額394,842千円）、キャッシュレス決済の普及促進にも繋がるポイント還元事業（利用店舗端末数1,796か所、利用額490,918千円）に取り組みました。

(2)職場での感染防止と市内ワクチン接種促進を図るため、商工会と連携し、会員事業所を対象に3回目の職域接種（638回）を実施しました。

2. 地方創生推進及び中小企業経営力強化に向けた支援事業の強化

(1)「新型コロナや原油高騰等に関する経営相談窓口」を設置し、国の経済対策や補正予算、県や市の施策に対応し、経営指導員・支援員誰もが対応できるワンストップ体制を目指し、相談及び支援を実施しました。また、地域の小規模事業者に対する窓口相談体制を強化し、コロナ関連施策、金融・労務・税務等、特に令和5年10月から導入されるインボイス制度への対応支援を含め、きめ細かい相談を展開するとともに事業支援情報などの提供を推進してまいりました。主に一般経営、資金繰り、税務や創業支援など年間2,530回の小規模事業者・中小企業の相談支援に対応しました。

(2)三重県中小企業・小規模企業振興条例に基づく、三重県版経営向上計画について経営相談を通じて策定支援を実施し、「ステップ2」10件が認定されました。また、経済産業大臣の認定を受けた「経営発達支援計画」に基づく「経営計画策定支援」など小規模事業者の持続的な発展に繋がるとともに、コロナ関連補助金制度の活用に必要な計画策定を支援しました。

(3)専門家派遣制度を活用し、経営指導員・支援員の専門性を強化するとともに専門的、高度な相談の対応に取り組みしました。なかでも、専門家派遣機関である津専門相談センター及び中小企業基盤整備機構等から専門家を招聘し、専門家派遣相談を年間13事業所18回実施しました。

(4)市の地方創生総合戦略に位置づけられる地域産業の高付加価値化のため「伊賀ブランド」の推進、確立に取り組みしました。今年度は、2業者の3品目を新たに認定、27業者の38品目が更新され、伊賀を代表する産品として販路開拓のための情報発信に取り組みしました。

3. 中小企業の人手不足に対応した支援及び後継者育成事業の強化

(1)労務対策協議会での提言を受け、県・市・ハローワークと緊密に連携し、伊賀地域や県内広域で取り

組むとともに、市内で開催された成人式で企業がガイドブックを配布（約800部）し、活用充実を図りました。また、伊賀管内の高校が実施するインターシップを支援しました（受入れ事業所136件、2校298名）。コロナ禍に対応して、「企業と高校の採用・就職に関する情報交換会」を2部制で開催し、県内高校側26校、企業側60社が参加。また、「合同企業説明会」を2部制で開催し、企業側60社、新規学卒者等150名の参加をいただきました。

(2)管内事業所を対象とした新規就職者激励会・教育セミナーにつきましては感染対策を徹底のうえ開催し、17事業所57名の新入社員に参加いただきました。

(3)人材育成、能力・技術の向上を図るため「簿記検定」や「エコ検定」等、各種検定試験を実施（受験者215名）しました。

(4)経営者の高齢化が進む中、県内支援機関で構成された事業承継ネットワークに参画し、地域コーディネーターと連携して、事業承継の支援、推進に取り組みしました。

4. 中心市街地活性化及び観光振興の推進

(1)当初計画期間の最終年度となる第2期伊賀市中心市街地活性化基本計画は、本年度もコロナ禍の影響で活動が制限された事や、まちなかの新たな取り組みが動き出した事もあり、計画期間が延長されました。引き続き、市や(株)まちづくり伊賀上野と連携して取り組んでまいります。なお、「空店舗等情報システム整備及びコンサルタント事業」において、調査した物件情報を公開、8件の内、7件の入居者が決定しました。

(2)(株)まちづくり伊賀上野と連携し、商店街の活性化や賑わい創出の事業を進めてまいりました。コロナ禍の影響も大きく難しい状況ではありましたが、個店の魅力、認知度アップのため「いがぶら事業」や「伊賀上野まち百貨店事業」に取り組みしました。

(3)中心市街地活性化、観光振興事業として、市民夏のにぎわいフェスタ、天神祭、灯りの城下町事業等の事務局機能及び事業主体者としての役割を担い、コロナ禍に対応したまちなかの賑わい創出事業を展開してまいりました。

(4)市職員等を対象とした8月開催を含め、「第18回伊賀学検定」を実施、上級から初級まで合わせて200名に受験いただきました。また、郷土の歴史、文化などに関心を高めてもらうため、市内7校、290名の小学生がジュニア検定に取り組んでいただきました。

(5)まちなかを中心とした個店の魅力強化を図りながらお店のファンづくりを目指す「まちゼミ事業」参加12事業所、16講座を実施し、商店街活性化事業を展開してまいりました。

5. 産学官連携及び農商工連携の推進

(1)コロナ感染症の影響で縮小となりましたが、にぎわいフェスタでの産業展、市駅前広場で開催される上野天神祭「じばさんまつりinいが」などでの地場産品の販売力の強化や拡大に向け、機会に応じて物産展や商談会等への周知に取り組みました。

(2)創業支援や地域課題の解決に向け、ゆめテクノの活用や地域情報交流カフェ等へ参加いただくことにより産学官連携の推進を図りました。

6. 国、県及び市への政策提言・要望活動の推進

(1)新型コロナや原油高騰等の影響緩和をはじめ、当面する経済課題の克服に向けて、金融、経済、雇用等の対策やインフラ整備、社会全般に及ぶ課題など、日本商工会議所や三重県商工会議所連合会と連携し国・県及び県議会・各政党に対し要望活動を行ってまいりました。

(2)新型コロナや原油高騰等の影響を克服するための予算要望をはじめとして、地域の産業振興、地域の活性化、市施設活用のあり方等まちづくりの諸課題について市行政及び市議会に対し政策提言、要望活動を行ってまいりました。

7. コミュニティ情報プラザ活用事業の展開

(1)コロナ禍の対策を徹底し、3階フロア（約448坪）を機能的に、魅力あるスペースとして「会議室」「産業、商品展示コーナー」「ミニ図書・情報スペース」「ジェットロコーナー」や「パソコン等の事務機器の活用」などの充実を図り、様々なニーズに対応してまいりました。

(2)コミュニティ情報プラザ事業についてはコロナ禍

に対応するため、消毒剤の設置、検温、定期的な換気など、安心安全を第一に会議室やホール等を活用しての講演会、セミナー、企業の展示、販売などの活用に取り組みました。また、三重大学伊賀連携フィールド事業では、「忍者」に関する講座をネットで配信しての地域活性化事業を展開しました。

(3)地域活性化センターを拠点として、インターネットも活用した伊賀の魅力を発信する市街地活性化事業の拡充に取り組みました。特に、市民参加事業として、市民講座、古文書講座、英語講座など、三重大学連携フィールドや国際忍者研究センターと連携して取り組みました。

8. 商工会議所の運営及びサービス機能の強化

(1)組織強化委員会の主導のもとに、会員増強活動キャンペーンを展開し、新規会員の獲得に向けての取り組みを強化しました。また、会員企業の福利厚生支援のため県下合同での共済普及キャンペーンを展開してまいりました。

(2)会員サービス委員会において、会員ニーズや会員サービスについて改善の検討の提言を受け、当会議所ニュースやホームページ、Facebookの充実により、タイムリーな情報を的確、迅速に伝えるなど、ITを活用した情報発信の推進、機能強化を進めてまいりました。

(3)広域的な事業展開として、コロナ禍の影響もありましたが、県内商工会議所や伊賀市商工会と連携し、観光、雇用、関係事業など広域的連携事業の取り組みを強化してまいりました。

上野商工会議所組織率

令和5年3月31日現在

商工業者数	2,618
小規模事業者数	2,179
会員数	1,434
組織率	54.77%

会員数

区分	前年度末現在 会員数	新規加入者数	脱退者数	年度末現在 会員数
個人	650	55	26	679
法人	751	19	23	747
団体	8	0	0	8
計	1,409	74	49	1,434

業種別会員数

業種別	会員数	業種別	会員数	業種別	会員数
農業	13	林業	0	漁業	0
鉱業	2	建設業	180	製造業	277
電気・ガス・熱供給・水道業	4	情報通信業	8	運輸業	44
卸売・小売業	349	金融・保険業	20	不動産業	38
飲食店・宿泊業	137	医療・福祉	57	教育・学習支援業	28
複合サービス業	9	サービス業	268		
				計	1,434

特別会員 120事業所（前年度97事業所）

令和4年度上野商工会議所経費収支決算実質額総括表

収入の部

〔単位：円〕

科 目	予 算 額	決 算 額	差引過不足 (△)
1 会 費 収 入	33,768,000	33,830,000	62,000
2 運 営 協 力 金	3,090,000	3,090,000	0
3 交 付 金	47,055,000	46,453,074	△ 601,926
4 地 域 活 性 化 関 係 補 助 金	1,516,000	1,463,944	△ 52,056
5 事 業 収 入	44,913,000	48,682,537	3,769,537
6 施 設 利 用 料	14,809,000	15,765,640	956,640
7 積 立 金 取 崩 収 入	2,202,000	2,201,980	△ 20
8 特 商 負 担 金	1,182,000	1,154,000	△ 28,000
9 雑 収 入	544,000	593,404	49,404
10 繰 越 金	35,625,000	35,625,371	371
総 計	184,704,000	188,859,950	4,155,950

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差引過不足 (△)
1 事 業 費	27,740,000	28,497,314	757,314
2 給 与 費	61,879,000	62,208,908	329,908
3 福 利 厚 生 費	10,891,000	10,704,210	△ 186,790
4 会 議 費	1,531,000	1,515,704	△ 15,296
5 調 査 広 報 費	4,574,000	4,565,805	△ 8,195
6 旅 費 交 通 費	441,000	444,900	3,900
7 什 器 備 品 費	1,740,000	1,750,838	10,838
8 事 務 費	6,079,000	5,408,327	△ 670,673
9 渉 外 費	200,000	174,181	△ 25,819
10 公 課 分 担 金	5,350,000	5,346,450	△ 3,550
11 庁 舎 維 持 費	13,062,000	13,738,834	676,834
12 コミュニティ情報プラザ維持費	6,571,000	6,530,622	△ 40,378
13 見 舞 金 等 給 付 金	1,300,000	1,214,720	△ 85,280
14 退 職 給 与 積 立 金	3,837,000	3,838,120	1,120
15 別 途 積 立 金	7,000,000	7,000,000	0
16 雑 支 出	328,000	103,192	△ 224,808
17 予 備 費	32,181,000	0	△ 32,181,000
総 計	184,704,000	153,042,125	△ 31,661,875

収入・支出比較表

収入決算額	支出決算額	差引残高	備 考
188,859,950	153,042,125	35,817,825	次年度へ繰越

2023年全国あんざんコンクール開催～珠算能力向上を目指して～ 6月18日(日)

2023年全国あんざんコンクール（主催（一社）日本珠算連盟、後援日本商工会議所・上野商工会議所）を開催しました。2020年から昨年までの間、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため会場を分散して行っていましたが、4年ぶりに大会形式での開催を行うことができました。コンクールでは、小学校1年生以下の部から高校生・一般の部までの80名が参加し、



各部門金賞1位のみなさん

出題されたかけ暗算、わり暗算、みとり暗算を真剣に取り組み、日頃の練習の成果が発揮されたのではないのでしょうか。

今年の上野地区最高得点者は、西山誠剛さんでした。賞状と盾を授与させていただきました。おめでとうございます。

各部門金賞1位賞者の方は、以下のとおりです。

【金賞】

小学校1年生以下の部

市来	凜奏さん（希望ヶ丘保育園）
小学校2年生の部	松浦 智愛さん（上野東小）
小学校3年生の部	横山 愛恵さん（友生小）
小学校4年生の部	猪田 彩月さん（友生小）
小学校5年生の部	中川 麗愛さん（中瀬小）
小学校6年生の部	西山 誠剛さん（上野東小）
中学1年生の部	藤本 桃百さん（城東中）
中学2年生の部	西山 紗菜さん（緑ヶ丘中）
中学3年生の部	西村 聡旭さん（緑ヶ丘中）
高校生・一般の部	山本陽菜乃さん（上野高）

女性会だより

伊賀鉄道貸切列車にて総会を開催 5月30日(火)

今年度の女性会総会は、初の試みで『伊賀鉄道』を貸し切りまして、伊賀鉄道貸切列車内にて開催いたしました。ここ3年間の総会は、新型コロナウイルスの影響により書面決議や対面短縮開催にて行ってまいりましたが、コロナの感染症法の位置付けが季節性インフルエンザと同じ5類に移行されたこともあり、久々に外へ出て総会を行うことといたしました。

往路の上野市駅→伊賀神戸間にて総会を行い、議事の令和4年度事業報告(案)並びに収支決算報告(案)、令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)につままして、スムーズに審議承認されました。

伊賀神戸駅にて折り返し運転となり、復路では、伊

賀鉄道株式会社総務企画課の中村光宏様より、楽しいクイズを交えながら「伊賀鉄道のお話」を聞かせていただきました。伊賀に住んでいながら、なかなか乗る機会のない伊賀鉄道ですが、車窓から見る伊賀はまた違った表情があり、中村様からの伊賀鉄道愛あふれる丁寧な説明により、伊賀の良さや鉄道の良さを再発見することができました。

途中茅町駅で下車し、日本料理いけす様にて昼食懇談会をさせていただきました。心温まるおもてなしをいただきながら、久々に食事をしながらの懇親の場を設けることができ、和やかな雰囲気の中会員間の親睦を深めることができました。



伊賀鉄道貸切列車と



伊賀鉄道貸切列車内にて

上野商工会議所 会員の動き

商工業者数

2,618件

令和5年5月末会員数

1,558件（内特別会員122件）

組織率

54.85%

本例会では、経営セミナーでも用いられることのあ
るモノポリーを使用し、疑似経営を体験しました。モノ
ポリーは最終的により多くの資産を持っていた人が
勝ちというボードゲームですが、参加者は資産を増
やす為にはどのような方法が考えられるか、自分の行
動が周りにどのような影響を与えるかを常に考えなが
らプレイしました。また、ゲーム終了後のディスカッ
ションでは、その時々意思決定の理由や、他に取れ
たであろう選択肢について改めて考え、意見を出し合
いました。自分とは異なる思考から導き出された判断
を聞くことで見聞を広めることができ、より一層ビジ
ネスマンとして必要な論理的思考や状況判断能力、交
渉術等を養うことができました。



ゲームのプレイを振り返るディスカッションの様子



『やる気』のスイッチを入れる方法

「やらなければならないこと」を先延ばしにして
いないでしょうか。「○○だからできない」と理由
を付けて「やるべきこと」から目をそらしてしまっ
たり、「今日こそやろう」と思っても、あっという
間に時間が過ぎ去り憂鬱(ゆううつ)になってしまっ
たりした経験もあると思います。そういった場面で
「やる気」のスイッチを入れ、集中して取り組むた
めにはどうすればいいのでしょうか。

趣味や好きなことに集中していて、時間がたつ
のも、ご飯を食べるのも忘れるくらい夢中になった経
験があると思います。それは、集中してやり続けら
れる能力が備わっているということでもあります。
集中できないのは「気持ち」の問題です。やるべき
ことを先延ばしにしないために、気持ちをコント
ロールすることが必要です。

その方法の一つは「形から入る」ことです。スポ
ーツをするために道具をそろえたり、料理をするた
めに良い包丁を買ったりすることを思い浮かべる人も
多いと思います。形から入るといって、うわべだけ
で内容が伴わずに無駄だと思いがちですが、実はイ
メージを具体化させると明確な行動につながりやす
いのです。道具だけではなく、環境も同じです。つ
まり、仕事の前にデスク周りを片付ける、照明の明
度を変えるなども有効です。場所によりますが、仕
事モードの音楽をかけるのもいいでしょう。

また、仕事たまっているときは、何から手を付
けていいか分からなくなり、やる気が起きない場合

もあります。そのまま思考停止の状態になってしま
うのは危険です。人間の脳は、一度ストップしてし
まうと、再びアクセルを踏んでスタートするのに時
間がかかるのです。

そのため、まずは「動くこと」が大切です。とは
いっても、やみくもに手を出してはなかなかうまく
いきません。そこでお勧めしたいのが、「やるべき
ことの書き出し」です。現状をきちんと把握し、一
覧で見ること、漠然としていた自分のタスクが整
理されます。頭の中で思い浮かべるだけでは細部が
ぼんやりし、優先順位があいまいになります。リス
トを書き出すのは、紙でなくとも視覚的に管理でき
るものであれば、アプリなどを利用してもいいと思
います。

気に入った文具や小物をそろえるのも効果的だ
ので、「形から入るなんて」と敬遠せずに、試して
みてください。

日本メンタルアップ支援機構 代表理事
大野 萌子

◇大野 萌子／おおの・もえこ

法政大学卒。一般社団法人日本メンタル
アップ支援機構（メンタルアップマネー
ジャ資格認定機関）代表理事、公認心理士
師、産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング
技能士。企業内健康管理室カウンセラーとしての長年の
現場経験を生かした、人間関係改善に必須のコミュニ
ケーション、ストレスマネジメントなどの分野を得意と
する。防衛省、文部科学省などの官公庁をはじめ、大手
企業、大学、医療機関などで5万人以上を対象に講演・
研修を行い、机上の空論ではない「生きたメンタルヘル
ス対策」を提供している。著書に『よけいなひとを好
まれるセリフに変える言いかえ図鑑』（サンマーク出版）
ほか多数。



■ 商業部会

部会長 堀川 紘一郎



新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に変更となり、感染症との向き合い方が大きく変わりました。

事業所の状況は様々だと思いますが、耐え忍んだこの3年間で報われるような、消費の回復・地域経済の活性化に期待を膨らませています。

コロナ禍を経て価値観が大きく変わり、商業部会に求められる役割も変化している中ではありますが、行政からの補助・助成や各種支援、また動き出した伊賀市販売忍回廊整備（忍者体験施設等整備）に関するPFI事業の進捗などの情報を都度入手していくとともに、会員の皆様と情報共有できる機会を積極的に設けていきたいと考えております。

引き続き、私たちの声が届くよう、また届かせるための活動にご理解・ご協力賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

■ 工業部会

部会長 永井 規夫



新型コロナの感染症法上の位置づけが、5月8日に季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行しました。これに伴い、人の移動が以前のように活発になり、新幹線・飛行機国内線は大きく回復の方向に向かい、国民が安堵しているところだと思います。インバウンドの需要や開放感を楽しむ家族旅行など、今後個人消費を含めた経済の活性化には大いに期待できるところです。

工業部会としては、コロナ、ウクライナ問題などの影響で、材料費、電力料金の高騰、輸送経費の課題など、厳しい環境にどう対応していくかなど、意見交換しながら、知恵を出し良い方向へ進めて行きたいです。人口、労働力の減少、採用難など、人材確保に係る課題も待ったなしです。75%の会社が、昇給を実施したことはアンケートで知らされました。今後は、如何に生産性を高めていくか、現状に対する何故？を大切に、あるべき姿を部会員の皆様と目指していければと思います。

■ 食品工業部会

部会長 中村 伊英



引き続き、部会長を拝命いただきます。「食品は平和産業です。」とは、かの安藤百福さんの名言ですが、これには二面性があると考えます。

安全に安心に、安定的に食品を供給することが社会平和の礎につながる、という自負と、食は常に対立や猜疑を引き起こすトリガーであるという戒め、だと思います。昨今、改めてこの言葉に立ち返る局面を迎えている気がしてなりません。

現代は、人類史上なかったほど、あらゆるおいしいものを享受している時代だと言われます。

その一方で、持続性や、格差など、広い意味で平和産業たる俯瞰の視点を、皆さんとともにローカルから見直して参りたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

■ 建設業部会

部会長 奥井 実



令和5年度に入り新型コロナウイルスは5類感染症に移行して、全国的に経済社会活動の正常化が進み、緩やかな景気の持ち直しの動きとなっていますが、一方でウクライナ情勢等を背景としたグローバルサプライチェーンの混乱から、建設業界では建設資機材の高騰や品不足等は依然として続いています。

また、2024年4月から施行されます時間外労働の上限規制への対応が迫られる中、建設業界全体の人手不足や高齢化、更には若年者の人材確保等、事業継承をして行く上でも大変厳しい状況にあります。

しかし私達建設業には、日常のインフラの整備・維持管理、東南海トラフ地震や線状降水帯等による自然災害の復旧復興工事対応等において、最前線で市民の生命と財産を守る「地域の守りて」としての大きな使命があります。

今後もその使命を確実に果たしていくためには、建設業に携わる全ての方々が、安全に、かつ、安心して働けることが最も重要です。

建設業界においては、若者が仕事にやりがいを感じ、休日やプライベートな時間もしっかり持てる環境づくりに、官民が協力して人と企業が成長する産業にしなければなりません。そのために、伊賀市行政への要望並びに意見交換会等を行い、公共工事の重要性を訴えています。そして地元建設企業の安定した経営基盤の強化や、担い手の確保・育成、生産性向上、働き方改革等、克服すべき課題の解決に積極的に取り組んで参りたいと思います。

また、視察研修旅行等の事業活動も開催して参りますので、今後とも会員皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、会員皆様の益々のご多幸とご健勝を心より祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

■ 交通運輸部会

部会長 保田 耕三郎



人々の動きも正常に戻りつつ有り活発化してきた昨今、少しでも働きやすく生活しやすい地域づくりを目指して事業に取り組んで参ります。

今年度の目標も、昨年度来より引き継いで、

1. R368号線の4車線化の速やかな実現。
2. 名阪名神連絡道路の早期実現化を積極的推進。
3. 伊賀地域における交通網の安全性、効率性の促進。
4. 鉄道を中心にした公共交通の利便性の促進。

等上記の4本柱を中心に皆様のご意見、ご要望を募集し関係機関に提言していきたいと考えています。また、高齢化社会が進む中、今一度安全運転の基本について見直す機会を作る予定ですので、ご協力よろしくお願いいたします。

■ サービス部会

部会長 嶋 忠彦



日常生活が徐々に数年前の水準に戻りつつありますが、ほぼ毎日のようにテレビや新聞で話題になっているのは、どの業種にかかわらず労働人口減少問題です。

我が伊賀市においても高校卒業後の進路は他府県の大学や会社に就職する事が多いのが現実で、それが労働人口減少の大きな問題ではないでしょうか？

市内の高校の進路指導部の先生方がより一層の地元企業最優先に紹介、推薦していただくことを期待しています。

我々サービス部会も小規模事業者が多くスタッフ不足に悩んでおりますが本年度も楽しい視察研修や部活動を企画し実行して頑張りたいと思います。

■ 金融理財部会

部会長 山本 英司



2021年7月より金融理財部会の部会長を務めております、百五銀行上野支店の山本です。引き続きよろしくお願い致します。

新型コロナに翻弄された3年以上に亘る長いトンネルも漸く出口を向かえ、様々なイベントや活動が正常化しつつあり、人の流れも大きく動き出して来ており、経済活動の好転が期待されています。反面、エネルギー価格高騰を始めとした諸物価の大幅な上昇や、ゼロゼロ融資期間の終了に伴う返済スタート等もあり、負担感・不安感も同時に増えて来ているのが現状です。

当部会としては外部環境、地域情勢厳しい中、金融サービスを通じて地元の企業さまをしっかりと支え続け、更なる成長に繋がるご提案、ご協力をさせていただく事が使命であると考えております。

これからも部会全体での自己研鑽に励み、皆さまと綿密な情報交換等行いつつ、皆さまの良き相談相手となり、皆さまに満足いただける情報提供やご提案ができる様に努めて参りますので、引き続きご指導、ご協力の程よろしくお願い致します。

■ 社会文化部会

部会長 藤川 直紀



最近聞いた話で、昔からこうだから、という理由で江戸幕府の要職に代々ついていたある末裔がいたということを知りました。その時代では働きの評価よりもその様式が基準だったようで、なるほど文化的だなと感じました。

時代は変わって、現在、チャットGPTがはやっているようです。私は使えていなくて、代わりに「文化」をネット辞書でひきましたら、「…築き上げてきた有形・無形の成果の総体」とありました。なぜその文化なのか？その文化の詳細を学び、実践することで、貴重な何かを得られるような気がします。なぜその文化なのか？は、チャットGPTも考えるのでしょうか？負けないようにそんな活動ができたらいいな、と感じています。なにぶん未熟者でございますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

■ 観光部会

部会長 福永 真司



新型コロナウイルス感染症の蔓延により、我々観光関連事業者は深刻な打撃を受ける事となりましたが、今年に入りようやく復興の兆しが見えて参りました。

とは申しまして、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化により、エネルギーや原材料価格の高騰が記録的な物価高をもたらし、生活への影響が続いております。

本年度観光部会では「忍者モニュメントなどの設置場所調査」「教育旅行プログラムの強化」「秋イベントの開催」など、観光事業者の発展のため、より一層の取り組み強化を図って参ります。

今まで同様に観光部会へのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■ 異業種交流懇談会

座長 岡田 直也



異業種交流懇談会は、23社の会員で構成されており、その名のとおり異業種・異分野の連携により、経営問題の改善や地域振興の促進といったことをテーマ（地域、行政、経済、教育、IT等）として月に一度の例会・懇談会を開催し、活発な意見交換をしております。また、2～3年に一度のオープンセミナー、4～5年に一度の海外研修を開催し、会員のスキルアップと会員相互の連携を深めております。各会員が飛躍できる一助となる勉強会を目指したいと考えております。

■ 女性会

会長 樋口 優子



昨年に引き続き、会長を務めます樋口です。よろしくお願いいたします。

コロナが5類に引き下げられ、本年度からはパンデミック前の通常行事がもどってきました。人々が動いてこそその経済であり、発展があるというのを身をもって感じた3年でした。

研修・まちづくり・親睦の各委員会では、その特色を活かした事業が早速に実行されはじめています。「外に出たい動きたい」という希望が各委員会の事業に反映され、7月には関西万博の現地視察に出かけます。10月には全国大会（新潟）のリアル開催が予定されています。

外側だけでなく「私達が暮らす伊賀市をもっと知ろうこれからどうなっていくの？」女性会にとっても、個人にとっても大事な身近なテーマです。旧市庁舎の利活用をはじめ、教育や福祉、健康、医療など関係団体や行政の担当の方から直接お話をうかがう機会を設けて勉強し、関心をもち、それが来年再来年の事業に反映されていけばと考えます。

皆様が健やかに過ごされますことを祈念し、以上を抱負いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 青年部

会長 西尾 浩司



昨年に引き続き青年部会長を務めます西尾です。どうぞよろしくお願いいたします。

青年部は今年創立35周年を迎え、令和6年2月には記念事業開催を予定しています。子ども達に楽しんでもらえるイベントとし、単発事業で終わらせず来年以降も継続していくことで地域活性化に寄与できればと考えています。

また、毎月の例会では研鑽と交流をしっかりと行い、知見を広げスキルアップに繋がればと考えています。会員拡大にも積極的に取り組んでいきますので、皆様の事業所の45歳以下の方にぜひ青年部入会をお勧めいただければと思います。

本年度も青年部をどうぞよろしくお願いいたします。



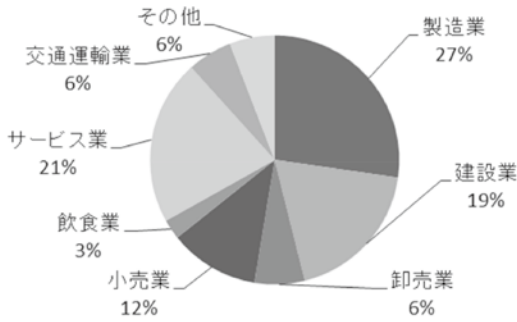
会員企業の「賃上げ状況」アンケート調査結果報告

I 調査概要

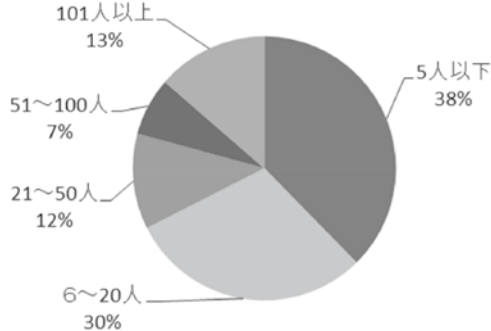
- 調査目的 物価、エネルギー価格等が高騰するなか、会員企業の皆様の賃上げの状況等について、地域の実態を把握し、今後の要望活動等に活用するため。
- 調査期間 令和5年5月10日～5月25日
- 調査対象 会員企業 780社（常時使用従業員1名以上）
- 調査方法 FAX等による配布・回収
- 回収数 154社（回答率19.7%）

II 調査結果

問1. 業種(主たるもの1つ)



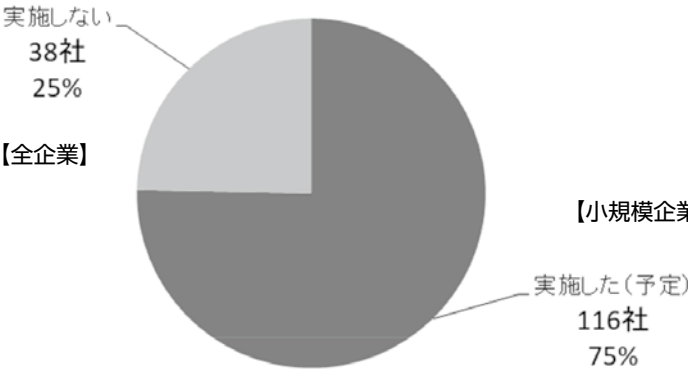
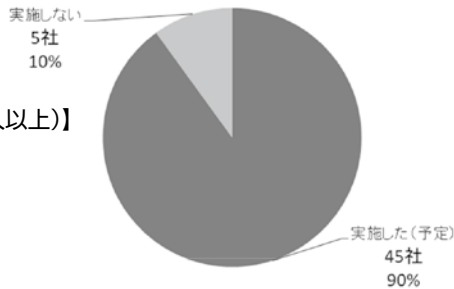
問2. 常時使用従業員数(会社の役員・家族従業者・パートを除く)



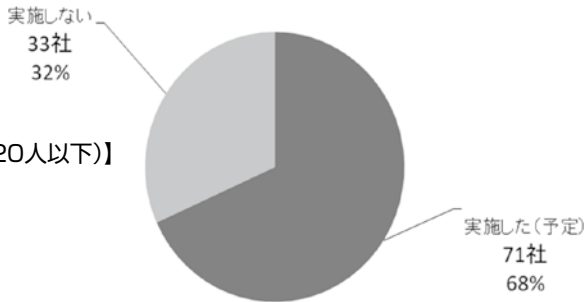
問3. 本年度（R5年度）、賃上げを実施しましたか？《択一回答》

「実施した（予定）」は、75.3%（116社）だった。規模による実施率の差は大きく、小規模企業の賃上げ実施率の引き上げが課題である。

【中小企業（21人以上）】



【小規模企業（20人以下）】

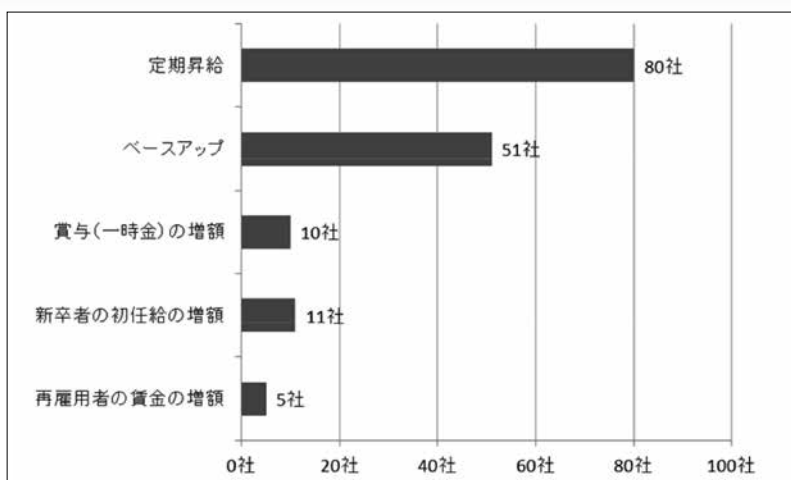


問4. 問3で「実施した（実施予定）」と回答した方に伺います。賃上げ率（R4年度比）はどの程度ですか？《択一回答》

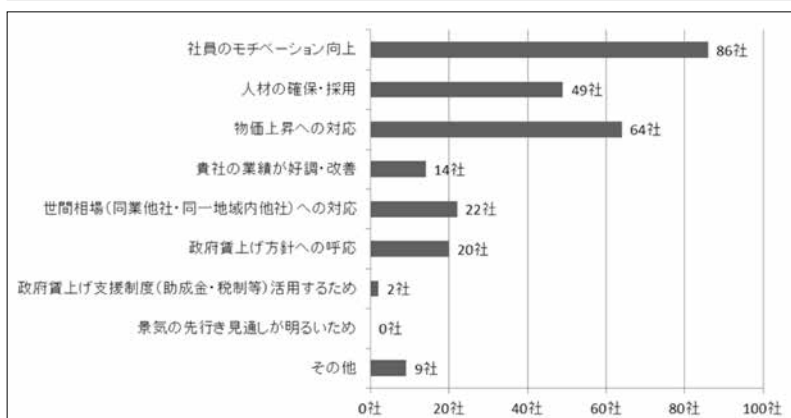
「実施した（実施予定）」と回答した企業について、最多は「2%以上3%未満」の23.3%（27社）だった。次いで、「1%以上2%未満」の19.0%（22社）、「3%以上4%未満」が、14.7%（17社）と続く。

	小規模企業(20人以下)	中小企業(21人以上)	全企業
1%未満	10社 (14.1%)	4社 (8.9%)	14社 (12.1%)
～2%未満	13社 (18.3%)	9社 (20.0%)	22社 (19.0%)
～3%未満	13社 (18.3%)	14社 (31.1%)	27社 (23.3%)
～4%未満	10社 (14.1%)	7社 (15.6%)	17社 (14.7%)
～5%未満	8社 (11.3%)	4社 (8.9%)	12社 (10.3%)
～6%未満	7社 (9.9%)	1社 (2.2%)	8社 (6.9%)
～10%未満	8社 (11.3%)	6社 (13.3%)	14社 (12.1%)
～20%未満	2社 (2.8%)	0社 (0.0%)	2社 (1.7%)
～30%未満	0社 (0.0%)	0社 (0.0%)	0社 (0.0%)
30%以上	0社 (0.0%)	0社 (0.0%)	0社 (0.0%)
合 計	71社 (100.0%)	45社 (100.0%)	116社 (100.0%)

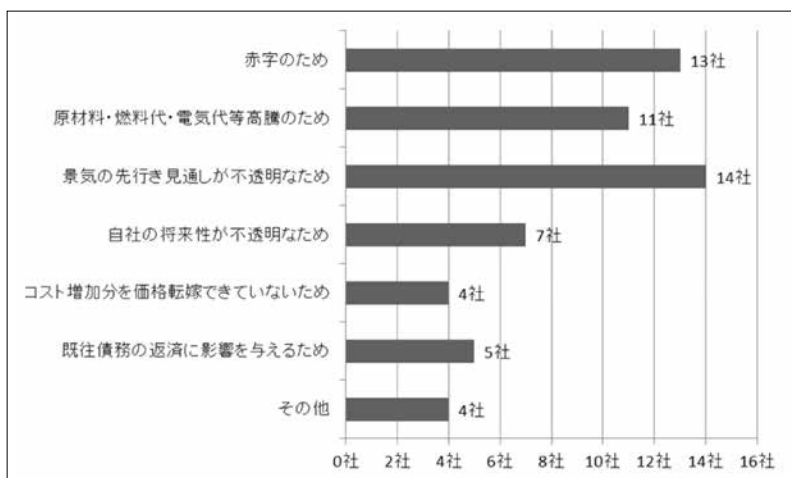
問5. 問3で「実施した（実施予定）」と回答した方に伺います。内容は何ですか？《複数回答》



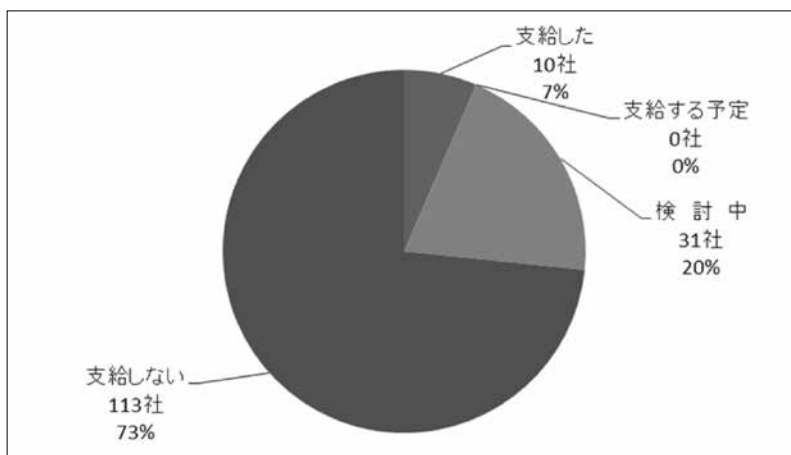
問6. 問3で「実施した（実施予定）」と回答した方に伺います。理由は何ですか？《複数回答》



問7. 問3で「実施しない」と回答した方に伺います。理由は何ですか？《複数回答》



問8. 最近の急激な物価上昇に伴い、従業員に「インフレ手当（類するもの含む）」を支給しましたか？《択一回答》



アンケート調査のご協力ありがとうございました。

「中小企業・小規模事業者インボイス相談受付窓口」のご案内

本年10月に開始が予定されているインボイス制度について、免税事業者の皆様からの様々な問合せに対応するため、中小企業庁の補助事業で標記受付窓口が設置されておりますのでご案内いたします。

同受付窓口では、免税事業者の皆様のインボイス制度導入に関する様々なお悩みに応じて、税理士とのオンライン無料相談や、各種相談先をご案内しております。

詳細については、以下の電話窓口にお問合せいただくか、ホームページをご参照ください。

【中小企業・小規模事業者インボイス相談受付窓口】

＜電話窓口（受付時間 9:00～17:00、土日・祝日は除く）＞
TEL 0570-028-045（ナビダイヤル）、045-330-1365（一般電話）
＜ホームページ＞ <https://chusho-invoice.jp/>

7月個別経営相談会のご案内

中小・小規模事業者の皆様を対象に専門家による無料個別相談会を開催いたします。経営課題の解決等にご活用下さい。相談をご希望される事業所様は、予約制となっておりますので事前にご連絡くださいますようお願いいたします。

【主な相談内容】

- ◆経営改善計画の支援 ◆小規模事業者持続化補助金、事業再構築補助金 ◆創業者支援、事業承継
- ◆ものづくり・商業・サービス・生産性向上促進補助金 ◆三重県販経向上計画の支援
- ◆最低賃金引上げ、デジタル化、エネルギーその他の物価高騰等の対応といった事業環境変化による影響

▶日 時 7月11日(火)

- ①9:00～10:00 ②10:00～11:00 ③11:00～12:00 ④13:00～14:00
⑤14:00～15:00 ⑥15:00～16:00 ⑦16:00～17:00

▶場 所 上野商工会議所セミナールーム

▶定 員 7社（1社あたり1時間程度）

▶料 金 無料

▶講 師 合同会社マネジメントオフィス・ハシモト 代表社員 中小企業診断士 橋本大輔氏

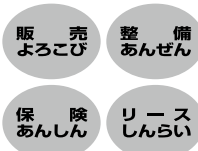
▶申し込み・お問い合わせ

上野商工会議所 TEL：0595-21-0527 FAX：0595-24-3857 MAIL：info@iga-ueno.or.jp

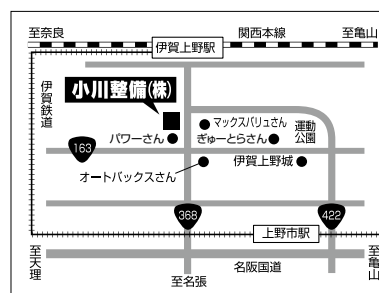
新車・車検・タイヤ・保険・钣金

車に優しい思いやり 愛と誠実

〒518-0825
三重県伊賀市小田町743-2
TEL.0595-23-1531
FAX.0595-23-1772



小川整備(株)
0120-48-1532



★2023年度前期市民講座第1回「忍者学と山鹿流兵学思想」 4月22日(土)

「忍者学と山鹿流兵学思想」要旨

西安外国語大学副教授 中嶋英介

本発表は山鹿素行著『武教全書』の注釈書から「忍」の教訓を分析したものである。『武教全書』「斥候」篇の項目「忍」・「物見」にて、素行の孫津軽政方『武教全書家伝秘抄』は素行青年時の著作『兵法神武雄備集』を引用し「忍」を敵陣へ往来する偵察者とした。また窪田清音『武教全書義解』は物見武者と「忍」を区別し、前者が外部情勢の偵察隊、「忍」は敵軍が秘匿とする城内まで侵入する役が課されたとする。同著『武教全書正解』には敵将の飼う犬猫にも心を配り『孫子』の七計が盛り込まれるなど、教訓がより具体化された。

また『武教全書』用間篇によれば注釈の差はあれども、間者は主君の恩を受けた譜代であるべきとし、主君も仁義を備えた間者登用が是とされた。間者は職分上戦功を内密にするため他の侍の名誉意識とは

一線を画し、身分上の位置づけが議論にもなった。政方は古の名臣が間者になった例を取り上げ、多様な「武士」が間者にあたるとして身分の規定はしない。

『武教全書』上の「忍」を含めた間者の定義は一辺倒ではなく、物見武者と区別されていた。我々はイメージにこだわらず、近世兵学書の知見から「忍」の教訓を幅広く取り上げねばなるまい。



忍者学と 山鹿流兵学思想

中嶋英介 (西安外国語大学副教授)

三重大学国際忍者研究センターだより 57の巻

国際忍者研究センターの酒井です。忍者は自然観察、その洞察力に長けていました。薬草等も扱っていたので、その必要性があったのです。私は忍者ではありませんが、自然観察の能力はほんの少しだけあります。理由は単純です。ど田舎に住んでいるからです。知らず知らずのうちに親や近所の方に教えてもらっている身につけているのは、私だけではないでしょう。特に触っちゃいけないものは注意喚起もされていたのか、しっかり覚えています。「ウルシの木」はどれかとか、「まむし」はどんな柄かとかです。私は父によく教えてもらっていましたが、そんな中で疑問だったのが「くすさん」です。これ

は何の繭（まゆ）かと尋ねる私に、父は「くすさんのサナギ」と言います。子供の私は、数ある虫の中で、人類である父に「さん」付けされているこの虫はきっと尊い生物なのだと思います。まるで「ザ・ピーナッツ」扮する妖精がモスラを崇めるようにです。大人になり、地元のことを調べる機会もできました。「ほー、この村は昔、養蚕業がさかんだったのか」などを見たとき、「養蚕業、ようさんぎょう、蚕（かいこ）と書いて『さん』、あ、くすさん！」と、「くすさん」の「さん」は敬称でないことにやっと気づきました。



地元の事業者の強い味方! 「商工会議所・商工会」連携ローン

地域活性化ローン「絆」

Face
to
Face

最 高
500万円

担保不要

第三者
保証人不要

詳しくは、お近くの窓口まで
お問い合わせ下さい。



北伊勢上野信用金庫

<http://www.kitaiseueno-shinkin.jp/>

会員ひろば

掲載事業所募集中!!
あなたの会社やお店をPR致します!!

WDOG ENTERTAINMENT ダブルドッグエンターテイメント

伊賀市問屋町61
TEL0595-41-2911

営業時間 火-金 11:30-14:30 17:30-24:00 土日 11:00-24:00 定休日 月曜日

2022年3月に伊賀市問屋町でオープンした「WDOG ENTERTAINMENT」です。ホットドッグをメインにお肉料理、オープンテラスBBQや当店オリジナルブレンドコーヒーなどを提供しております。

店内はアメリカンな雰囲気!まるで映画のワンシーンの様!メインフロア25席・BBQテラス24席・個室・VIPルーム10-15名のスペースをご用意しております。

ホットドッグは当店オリジナルソーセージを使用したり、BBQシーフードセットには桑名はまぐりを使用したりと、1つ1つの食材にもこだわっております。

BBQセット内容は4種類の中からご自由に選んでいただき、もちろん手ぶらでOK!!こちらで全てご準備いたします。

メインフロア、個室、VIPルームにはカラオケ、ダーツなどもありいつでも楽しんでいただけます。普段使いはもちろん、企業団体様、女子会、誕生日会、お子様連れ、ペット連れなど様々なシーンに合わせてご利用ください。

その他、テイクアウト、店舗イベント貸切りなども行っております。お気軽にお問い合わせください。詳しくは、Instagramで日々更新しておりますので、是非フォロー・チェックの方宜しく申し上げます。



@WDOG_ENTERTAINMENT



(一社)伊賀青年会議所
理事長 神戸司法書士事務所
神戸 宏規

▼第一副会長 森野 真治
(ドライバーズセンター 森野)
▼幹事 藤室 伸一
(名藤室商店)



伊賀上野ライオンズクラブ
会長 敢國神社
太郎館 学

▼幹事 西口 和成
▼副会長 木津 直樹
(エンカウンター 株)
(はなや)



上野東ロータリークラブ
会長 崇山漢寺
長谷川真嗣

▼幹事 福森 直樹
(東海ツーリスト 株)伊賀営業所
(株)福増仏壇

▼副会長 福増 久史
(有)ビルディック
(株)福増仏壇



上野ロータリークラブ
会長 上野電工(株)
山本 禎昭

各団体会令和5年度役員紹介



がんばる企業を応援します。

三重県信用保証協会

三重県信用保証協会は、
中小企業の皆さまが事業資金借入をされる際の
「公的な保証人」となってサポートします。
お気軽にご相談ください。



みえ みらいちゃん みえ しんぼくん

本 店

津市桜橋3丁目399番地

TEL 059-229-6021 (代表) FAX 059-229-6344

四日市支店

四日市市諏訪町4番5号(四日市市諏訪町ビル5階)

TEL 059-353-9161 (代表) FAX 059-354-2046

<https://www.cgc-mie.or.jp/>

ホームページ企画・制作・運営サポート 動画も 伊賀市比土 516
デジタル工房 株式会社 ☎ 0595-51-0349

伊賀市市民花火大会を開催します！！

伊賀市民の交流、次世代を担う子供たちの思い出づくりを目的として、「伊賀市市民花火大会」を開催いたします。今年は4年ぶりに飲食を解禁し、盛大な開催を目指します！露店が並ぶほか、噴水広場には物販のテントやキッチンカーが並びます。伊賀上野の夜空に大輪の花火が咲き誇ります。夏の思い出づくりに是非お越しください。

日 時 2023年 7月23日(日) 【花火打上予定】 20:00～20:30
※雨天決行・荒天中止となります。予備日：7月30日(日)
中止の場合は、朝9:00頃判断を行い、ホームページ上で告知します。

会 場 上野動公園ロータリー広場(三重県伊賀市小田町467)
※打上げ場所は服部川河川敷となります。

通行規制 【時 間】 18:00～21:00(※大型車は15:00～)
【通行止め区間】 伊賀上野大橋南詰～運動公園南詰
【駐車禁止区間】 運動公園南詰～小川整備北交差点
※当日は大変混雑が予想されます。なるべく公共交通機関でお越しください。

花火大会開催に伴い、たくさんのご協賛金を頂き誠にありがとうございました。



お店とまちのファンをつくる！

まちゼミ 参加店募集のご案内



「まちゼミ」とは、商店街のお店の店主やスタッフが講師となり、各店の専門的な知識や技術、コツなどを無料で紹介する少人数制のゼミナールです。お店の存在や特徴、店主のこだわりや人となりを知っていただくとともに、お店とお客様との交流を通じ、信頼関係を築くことで、お店のファンづくりを推進する取り組みです。お客様にとっては、店舗に来ていただくきっかけづくり、新規顧客やリピーターを含めたファンづくりにつながる取り組みです。

多くの皆様にご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



お問合せ 上野商工会議所(まちゼミ担当) TEL 21-0527 FAX 24-3857
主 催 伊賀上野まちゼミの会・上野商工会議所・伊賀上野商店会連合会

実施期間 2024年(令和5年)2月の約1ヶ月間(予定)
(この期間で参加店のご都合の良い日時、何日でもOK)
(所要時間は30～90分程度で各店舗が設定)

参加店負担金

商工会議所会員事業所：1講座(種類)につき5,000円
商工会議所非会員事業所：1講座(種類)につき10,000円
※2講座(種類)目半額、3講座(種類)以降から無料

参加対象

旧上野市内の事業所

(会員事業所は上記の範囲に限らず参加できます。)

お申込み 申込締切 2023年9月1日まで

第1回勉強会(兼参加店説明会) 9月(予定)

会議所の新しい仲間です(令和5年3月8日～令和5年6月5日)

(敬称略)

部 会 名	事 業 所 名	代表者名	住 所	業 種
工 業	㈱X-TECH	徐 吉	伊賀市千歳968-1	プラスチック製品の再生及び再生品販売
建 設 業	㈱COMFY	奥嶋 寿馬	伊賀市上野三之西町3205-3	建築業
建 設 業	政栄興業	谷口 涼太	伊賀市千歳981-1 ラップウイング203	建設業
建 設 業	マツダテクノ(株)	松田 英典	伊賀市上郡348	解体業
建 設 業	㈱房川総業	房川イザベラ良枝	伊賀市上野西日南町1730-2	解体業
建 設 業	高田板金	高田 千寛	伊賀市生琉里3117-33	板金工
サービス	Manon Hair Saloon	山本紗知代	伊賀市四十九町1185	美容業
社会文化	FOUR BLOCK	田邊 泰志	伊賀市西明寺2842	BMX フラットランド屋内練習場・自転車小売
社会文化	TRIM BY CANOLA	永山真奈美	伊賀市紺屋町3155	脱毛・エステ全般
観 光	麺屋まつり	山田慎太郎	伊賀市緑ヶ丘東町771-3	ラーメン屋
特別会員	名張トラック(有)	奥野 典之	伊賀市炊村字千谷3635	運輸業
特別会員	ニッタ(株)名張工場	堂河内 武	名張市八幡1300-45	工業用ベルト・ゴム製品製造業
特別会員	船谷ホールディングス(株)	船谷 哲司	伊勢市村松町1364番地8	総合建設業、不動産管理業

会費納入のお礼

口座振替をご利用の会員事業所様におかれましては、6月12日(月)にご指定の預金口座よりお引き落としさせていただきました。有難うございました。

納付書をご利用の事業所様におかれましてはお振込みいただき有難うございます。領収書をご希望の事業所様は発行致しますのでお申し出下さい。また、手数料も手間もかからない便利でお得な口座振替をこの機会にぜひご利用下さい。

問合せ先 総務課 ☎21-0527

共済制度加入キャンペーン

～ご加入有難うございました～

5/1～6/30の2か月にわたり、共済制度加入促進キャンペーンを実施いたしました。

キャンペーン期間中、当所職員やアクサ生命保険㈱推進員が訪問させていただいた際には、お忙しい中お時間を賜り、有難うございました。多く会員事業所様に、ご協力ご加入いただき、厚くお礼申し上げます。

商工会議所は、アクサ生命保険㈱と連携し、会員事業所様の福利厚生制度の向上と企業経営の安定を各種共済制度でサポートしております。経営者・従業員の皆様の医療保障・生活保障・財産形成など、幅広いニーズにお応えできる多彩な商品を取り揃えております。いつでもお気軽にお問合せ下さい。

今後も、商工会議所共済制度がより良きものとなるよう努力してまいります。引き続きご愛顧の程、宜しくお申し申し上げます。

健康保険・厚生年金の

社会保険相談会

ご相談に応じています

7月5日・21日
8月2日・18日

毎月第1水曜日と第3金曜日

令和2年8月より予約制になりました。必ずお電話にてご予約の上、お越しください。

※社会保険相談は午前10時～午後3時までです。※コロナウイルス感染症拡大の影響により、相談会が中止になる場合がございますので、事前にお問い合わせ下さい。

予約・お問合せ先 津年金事務所お客様相談室

☎059-228-9112

(音声案内①番を選択し②番を再選択)

7・8月主な事務局行事

7月	7日・源泉相談会
3日	ササビ支部会役員会・総会
4日	商業部会・総会・懇談会・懇親会
4日	女性会まちづくり委員会
7日	県連事務理事会議
7日	上野天神祭地域振興実行委員会
7日	建設部会・役員会・総会・行政との懇談会
12日	女性会視察研修(大阪・神戸)
13日	工業部会・総会及び講演・懇談会
13日	市民夏のにぎわいフェスタ実施委員会
14日	記帳継続指導相談会
14日	市民花火大会実行委員会
16日	青年部役員会
20日	女性会役員会
21日	事業環境変化対応型支援事業「インボイス制度直前対策講座」
21日	事業環境変化対応型支援事業「個別経営相談会」
22日	観光部会役員会・総会
22日	三重大学忍若講座
23日	伊賀市市民花火大会
24日	伊賀市市民花火大会
25日	上野天神祭地域振興実行委員会
25日	県連第1回通常役員総会
27日	日本政策金融公庫 一日公庫
29日	通行量調査
30日	交通運輸部会 役員会
30日	令和5年度第1回伊賀税務連絡協議会
31日	伊賀ブランド認定審査会
4日	三重大学伊賀連携フィールド運営委員会
9日	金融財政部会総会・視察研修
9日	事業環境変化対応型支援事業「個別経営相談会」
18日	市民夏のにぎわいフェスタ
19日	異業種交流懇談会視察研修
26日	三重大学忍若講座



ベストセラー紹介

(コミック・文庫除く)

令和5年6月期 提供 岡森書店 白鳳店

- ① 夢と金
(西野亮廣・幻冬舎・1,650円)
- ② 汝、星のごとく
(風良ゆう・講談社・1,760円)
- ③ 街とその不確かな壁
(村上春樹・新潮社・2,970円)
- ④ くもをさがす
(西加奈子・河出書房新社・1,540円)
- ⑤ 変な家
(雨穴・飛鳥新社・1,400円)

今月のおすすめの1冊

『逆境を生き抜くための教養』

出口治明著 幻冬舎新書 定価990円(税込)

脳出血で倒れ、失語症・右半身まひという後遺症を抱えた出口さん。懸命なりハビリを経て大学の学長職に復帰された。72歳で直面した人生最大の逆境を乗り越える支えとなったのは、それまでに読んできた1万冊以上の本から得た「知の力」「教養」だったという。

逆境を生き抜くために役立つ物事の考え方や知識を、「知は力なり」を身をもって体験した著者に学ぶ、1冊です。

(※おすすめの1冊は商工会議所にもあります。)

